

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 29 年 1 月 12 日 (2017.1.12)

【公表番号】特表 2016-503249 (P2016-503249A)
 【公表日】平成 28 年 2 月 1 日 (2016.2.1)
 【年通号数】公開・登録公報 2016-007
 【出願番号】特願 2015-545906 (P2015-545906)
 【国際特許分類】

H 0 4 W 88/02 (2009.01)

H 0 4 W 88/06 (2009.01)

【 F I 】

H 0 4 W 88/02 1 6 0

H 0 4 W 88/06

【手続補正書】
 【提出日】平成 28 年 11 月 22 日 (2016.11.22)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ユーザ装置 (UE) による無線通信のための方法であって、
 少なくとも第 1 の無線アクセス技術 (RAT) をサポートするメモリ内にローディング
 された第 1 のモデムフィーチャーセットにより動作することと、

前記第 1 のモデムフィーチャーセットによってサポートされない少なくとも第 2 の RAT
 の潜在的な利用可能性を検出することと、

前記第 2 の RAT の利用可能性を検出したことに応答して、デバイスをリセットさせる
 ための 1 つ以上の行動をとり、ブート手順中又はブート手順後に、前記第 2 の RAT をサ
 ポートする第 2 のモデムフィーチャーセットを含めるためにメモリを更新することと、を
 備え、前記第 2 のモデムフィーチャーセットは、前記第 1 のモデムフィーチャーセットを
 含む単一のデバイスイメージから選択される、方法。

【請求項 2】

前記メモリは、前記ブート手順中又は前記ブート手順後に、前記第 1 のモデムフィー
 チャーセットではなく前記第 2 のモデムフィーチャーセットを含めるために更新される請求
 項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記単一のデバイスイメージは、少なくとも、ベースイメージ、前記第 1 のモデムフ
 ィーチャーセットを有する第 1 のセグメント、及び前記第 2 のモデムフィーチャーセットを
 有する第 2 のセグメントにパーティショニングされる請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記単一のデバイスイメージは、少なくとも、前記ベースイメージ、前記第 1 のモデム
 フィーチャーセットを有する前記第 1 のセグメント、前記第 2 のモデムフィーチャーセ
 ットを有する前記第 2 のセグメント、及び第 3 の モデム フィーチャーセットを有する第 3 の
 セグメントにパーティショニングされる請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

前記メモリは、前記ブート手順中又は前記ブート手順後に、前記第 1 のモデムフィー
 チャーセットではなく前記第 3 のモデムフィーチャーセットを含めるために更新される請求

項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記 1 つ以上の行動をとることは、前記リセット中に消去されないメモリロケーションに 1 つ以上の値を書き込むことを備える請求項 3 に記載の方法。

【請求項 7】

前記第 1 又は第 2 の R A T のうちの少なくとも 1 つは、T D - S C D M A を備える請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記第 1 又は第 2 の R A T のうちの少なくとも 1 つは、W - C D M A 及び L T E のうちの少なくとも 1 つを備える請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

前記少なくとも第 1 の R A T は、少なくとも W - C D M A を含み、
前記少なくとも第 2 の R A T は、少なくとも T D - S C D M A を含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

前記少なくとも第 1 の R A T は、少なくとも T D - S C D M A を含み、
前記少なくとも第 2 の R A T は、少なくとも W - C D M A を含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 11】

前記第 1 のモデムフィーチャーセットによってサポートされない少なくとも第 2 の R A T の潜在的な利用可能性を検出することは、

前記第 1 のモデムフィーチャーセットに基づいてシステム選択を行うことと、

前記システム選択中に検出されたモバイルカントリーコード (M C C) 又はモバイルネットワークコード (M N C) のうちの少なくとも 1 つに基づいて、前記第 1 の R A T が利用可能でないと決定することと、を備える請求項 1 に記載の方法。

【請求項 12】

前記第 1 のモデムフィーチャーセットによってサポートされない少なくとも第 2 の R A T の潜在的な利用可能性を検出することは、

前記第 1 のモデムフィーチャーセットに基づいてシステム選択を行うことと、

前記システム選択が結果として限定的サービスをもたらすか、または何のサービスももたらさない場合はタイマを始動させることと、

フルサービスを達成させずに前記タイマが時間切れである場合は前記第 1 の R A T は利用可能でないと決定することと、を備える請求項 1 に記載の方法。

【請求項 13】

前記第 1 のモデムフィーチャーセットによってサポートされない第 2 の R A T は、前記第 1 のモデムフィーチャーセットによってフルサービスに関してサポートされない第 2 の R A T を含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 14】

ユーザ装置 (U E) による無線通信のための装置であって、

少なくとも第 1 の無線アクセス技術 (R A T) をサポートするメモリ内にローディングされた第 1 のモデムフィーチャーセットにより動作するための手段と、

前記第 1 のモデムフィーチャーセットによってサポートされない少なくとも第 2 の R A T の潜在的な利用可能性を検出するための手段と、

前記第 2 の R A T の利用可能性を検出したことに応答して、デバイスをリセットさせるための 1 つ以上の行動をとり、ブート手順中又はブート手順後に、前記第 2 の R A T をサポートする第 2 のモデムフィーチャーセットを含めるためにメモリを更新するための手段と、を備え、前記第 2 のモデムフィーチャーセットは、前記第 1 のモデムフィーチャーセットを含む単一のデバイスイメージから選択される、装置。

【請求項 15】

実行されると、少なくとも 1 つのコンピュータに、本願請求項 1 - 13 のうちのいずれ

が一項にしたがった方法を実行させるための実行可能な命令を備える、コンピュータプログラム。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００７７

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００７７】

[００８７] 前の説明は、当業者がここにおいて説明される様々な態様を実践するのを可能にすることを目的として提供される。これらの態様に対する様々な変更は、当業者にとって容易に明確になるであろう、及びここにおいて定められる一般原理は、その他の態様に対して適用可能である。このように、請求項は、ここにおいて示される態様に限定されることは意図されず、請求項の文言に一致する最大限の適用範囲が認められるべきであり、単数形の要素への言及は、その旨特記されないかぎり“１つ及び１つのみ”を意味することは意図されず、むしろ“１つ以上”を意味することが意図される。別の特記がない限り、用語“幾つかの”は、１つ以上を意味する。項目のリストのうちの“少なくとも１つの”を意味する表現は、それらの項目のあらゆる組み合わせを意味し、単一の項目を含む。一例として、“a、b、又はcのうちの少なくとも１つ”は、a、b、c、aとb、aとc、bとc、及びa、b、及びcを網羅することが意図される。当業者に知られている又はのちに知られることになる、本開示全体を通じて説明される様々な態様の要素のすべての構造上及び機能上の同等物は、ここにおける引用によって明示でここに組み入れられており、請求項によって包含されることが意図される。さらに、ここにおいて開示されるいずれのことも、当該開示が請求項において明示されるかどうかにかかわらず、公衆に提供することは意図されない。請求項のいずれの要素も、３５Ｕ．Ｓ．Ｃ．§ １１２、第６段落の規定に基づいて解釈されるべきではない。ただし、要素が、句“～のための手段”を用いて明記されている場合、又は、方法請求項の場合は、要素が句“～のためのステップ”を用いて記載されている場合はこの限りではない。

以下に、本願出願の当初の特許請求の範囲に記載された発明を付記する。

[C １]

ユーザ装置（UE）による無線通信のための方法であって、

少なくとも第１の無線アクセス技術（RAT）をサポートするメモリ内にローディングされた第１のモデムフィーチャーセットにより動作することと、

前記第１のモデムフィーチャーセットによってサポートされない少なくとも第２のRATの潜在的な利用可能性を検出することと、

応答して、デバイスをリセットさせるための１つ以上の行動をとり、ブート手順中又はブート手順後に、前記第２のRATをサポートする第２のモデムフィーチャーセットを含めるためにメモリを更新することと、を備え、前記第２のモデムフィーチャーセットは、前記第１のモデムフィーチャーセットを含む単一のデバイスイメージから選択される、方法。

[C ２]

前記メモリは、前記ブート手順中又は前記ブート手順後に、前記第１のモデムフィーチャーセットではなく前記第２のモデムフィーチャーセットを含めるために更新されるC １に記載の方法。

[C ３]

前記単一のデバイスイメージは、少なくとも、ベースイメージ、前記第１のモデムフィーチャーセットを有する第１のセグメント、及び前記第２のモデムフィーチャーセットを有する第２のセグメントにパーティショニングされるC １に記載の方法。

[C ４]

前記単一のデバイスイメージは、少なくとも、前記ベースイメージ、前記第１のモデムフィーチャーセットを有する前記第１のセグメント、前記第２のモデムフィーチャーセッ

トを有する前記第 2 のセグメント、及び第 3 のフィーチャーセットを有する第 3 のセグメントにパーティショニングされる C 1 に記載の方法。

[C 5]

前記メモリは、前記ブート手順中又は前記ブート手順後に、前記第 1 のモデムフィーチャーセットではなく前記第 3 のモデムフィーチャーセットを含めるために更新される C 4 に記載の方法。

[C 6]

前記 1 つ以上の行動をとることは、前記リセット中に消去されないメモリ記憶場所に 1 つ以上の値を書き込むことを備える C 3 に記載の方法。

[C 7]

前記 1 つ以上の値は、所定のフィーチャーセットに対応するセグメントローディング可能なセグメントがローディングされるべきかどうかを決定するためにモデムブートアップ手順中に使用される構成を備える C 6 に記載の方法。

[C 8]

前記 1 つ以上の値は、前記 U E によって使用されるべき前記第 1 のモデムフィーチャーセットと異なるモデムフィーチャーセットを示す C 6 に記載の方法。

[C 9]

前記 1 つ以上の値は、所定のフィーチャーセットに対応するセグメントローディング可能なセグメントがローディングされるべきかどうかを決定するためにブートルードによって使用されるフィーチャーセグメントロケーションマスクを備える C 6 に記載の方法。

[C 10]

前記フィーチャーセグメントロケーションマスクは、前記 U E のモデムによって提供される C 9 に記載の方法。

[C 11]

前記第 1 又は第 2 の R A T のうちの少なくとも 1 つは、T D - S C D M A を備える C 1 に記載の方法。

[C 12]

前記第 1 又は第 2 の R A T のうちの少なくとも 1 つは、W - C D M A 及び L T E のうちの少なくとも 1 つを備える C 1 に記載の方法。

[C 13]

前記少なくとも第 1 の R A T は、少なくとも W - C D M A を含み、
前記少なくとも第 2 の R A T は、少なくとも T D - S C D M A を含む C 1 に記載の方法

。

[C 14]

前記少なくとも第 1 の R A T は、少なくとも T D - S C D M A を含み、
前記少なくとも第 2 の R A T は、少なくとも W - C D M A を含む C 1 に記載の方法。

[C 15]

前記第 1 のモデムフィーチャーセットによってサポートされない少なくとも第 2 の R A T の潜在的な利用可能性を検出することは、

前記第 1 のモデムフィーチャーセットに基づいてシステム選択を行うことと、
前記システム選択中に検出されたモバイルカントリーコード (M C C) 又はモバイルネットワークコード (M N C) のうちの少なくとも 1 つに基づいて、前記第 1 の R A T が利用可能でないと決定することと、を備える C 1 に記載の方法。

[C 16]

前記第 1 のモデムフィーチャーセットによってサポートされない少なくとも第 2 の R A T の潜在的な利用可能性を検出することは、

前記第 1 のモデムフィーチャーセットに基づいてシステム選択を行うことと、
前記システム選択の結果限定的サービス又はサービスなしである場合はタイマを始動させることと、

フルサービスを達成させずに前記タイマが時間切れである場合は前記第 1 の R A T は利

用可能でないと決定することと、を備える C 1 に記載の方法。

[C 1 7]

前記第 1 のモデムフィーチャーセットによってサポートされない第 2 の R A T は、前記第 1 のモデムフィーチャーセットによってフルサービスに関してサポートされない第 2 の R A T を含む C 1 に記載の方法。

[C 1 8]

デバイス構成のための方法であって、

第 1 のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成をサポートするメモリ内にローディングされた第 1 のモデムフィーチャーセットにより動作することと、

前記第 1 のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成と異なる第 2 のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成において動作する潜在力を検出することと、

応答して、デバイスをリセットさせるための 1 つ以上の行動をとり、ブート手順中又はブート手順後に、前記第 2 のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成をサポートする第 2 のモデムフィーチャーセットを含めるためにメモリを更新することと、を備え、

前記第 2 のフィーチャーセットは、前記ブート手順後に前記デバイスのファイルシステムに格納されたデータアイテムの選択された部分組である、方法。

[C 1 9]

前記メモリは、前記ブート手順中又は前記ブート手順後に、前記第 1 のモデムフィーチャーセットではなく前記第 2 のモデムフィーチャーセットを含めるために更新される C 1 8 に記載の方法。

[C 2 0]

前記ファイルシステムは、実行可能かつリンク可能な (E L F) フォーマットファイルシステムを備える C 1 8 に記載の方法。

[C 2 1]

前記第 1 のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成又は第 2 のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成のうちの少なくとも 1 つは、T D - S C D M A を備える C 1 8 に記載の方法。

[C 2 2]

前記第 1 のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成又は第 2 のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成のうちの少なくとも 1 つは、W - C D M A 及び L T E のうちの少なくとも 1 つを備える C 1 8 に記載の方法。

[C 2 3]

前記少なくとも第 1 のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成は、少なくとも W - C D M A を含み、

前記少なくとも第 2 のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成は、少なくとも T D - S C D M A を含む C 2 2 に記載の方法。

[C 2 4]

前記少なくとも第 1 のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成は、少なくとも T D - S C D M A を含み、

前記少なくとも第 2 のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成は、少なくとも W - C D M A を含む C 2 2 に記載の方法。

[C 2 5]

前記第 1 のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成と異なる第 2 のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成において動作する潜在力を検出することは、

前記第 1 のモデムフィーチャーセットに基づいてシステム選択を行うことと、

前記システム選択中に検出されたモバイルカントリーコード (M C C) 又はモバイルネットワークコード (M N C) のうちの少なくとも 1 つに基づいて、前記第 1 のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成が利用可能でないと決定することと、を備える C 1 8 に記載の方法。

[C 2 6]

前記第 1 のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成と異なる第 2 のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成において動作する潜在力を検出することは、

前記第 1 のフィーチャーセットに基づいてシステム選択を行うことと、

前記システム選択の結果限定的サービスまたはサービスなしである場合はタイマを始動させることと、

フルサービスを達成させずに前記タイマが時間切れである場合は前記第 1 のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成は利用可能でないと決定することと、を備える C 1 8 に記載の方法。

[C 2 7]

前記第 1 のモデムフィーチャーセットによってサポートされない第 2 のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成は、前記第 1 のフィーチャーセットによってフルサービスに関してサポートされない第 2 のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成を含む C 1 8 に記載の方法。

[C 2 8]

ユーザ装置 (U E) による無線通信のための装置であって、

少なくとも第 1 の無線アクセス技術 (R A T) をサポートするメモリ内にローディングされた第 1 のモデムフィーチャーセットにより動作するための手段と、

前記第 1 のモデムフィーチャーセットによってサポートされない少なくとも第 2 の R A T の潜在的な利用可能性を検出するための手段と、

応答して、デバイスをリセットさせるための 1 つ以上の行動をとり、ブート手順中又はブート手順後に、前記第 2 の R A T をサポートする第 2 のモデムフィーチャーセットを含めるためにメモリを更新するための手段と、を備え、前記第 2 のモデムフィーチャーセットは、前記第 1 のモデムフィーチャーセットを含む単一のデバイスイメージから選択される、装置。

[C 2 9]

デバイス構成のための装置であって、

第 1 のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成をサポートするメモリ内にローディングされた第 1 のフィーチャーセットにより動作するための手段と、

前記第 1 のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成と異なる第 2 のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成において動作する潜在力を検出するための手段と、

応答して、デバイスをリセットさせるための 1 つ以上の行動をとり、ブート手順中又はブート手順後に、前記第 2 のデバイスハードウェア及びソフトウェアの構成をサポートする第 2 のフィーチャーセットを含めるためにメモリを更新するための手段と、を備え、

前記第 2 のフィーチャーセットは、前記ブート手順後に前記デバイスのファイルシステムに格納されたデータアイテムの選択された部分組である、装置。